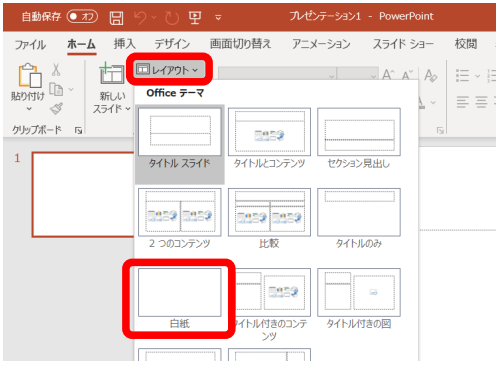
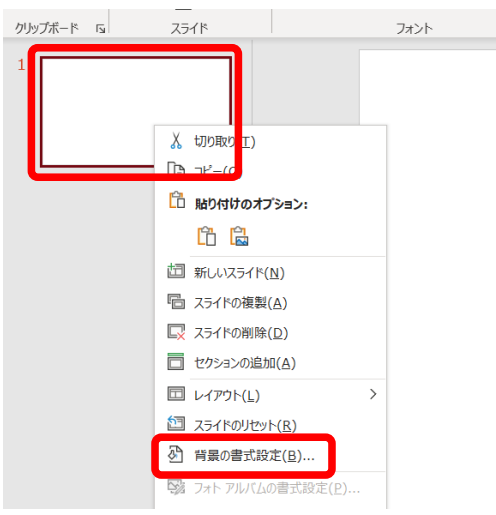
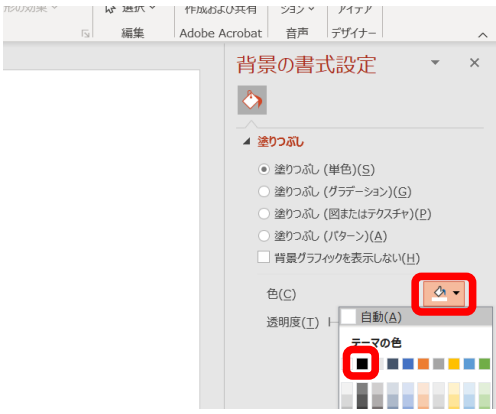
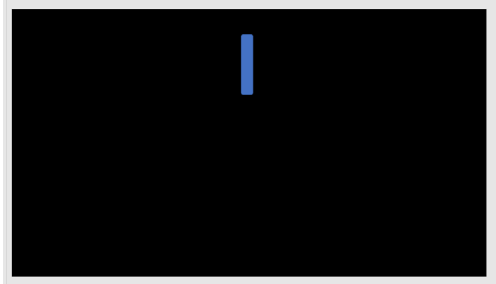




ローディングアイコン


このマニュアルは PowerPoint Office 365 バージョン 2003 で書かれています

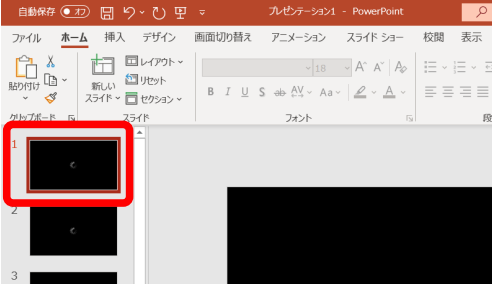
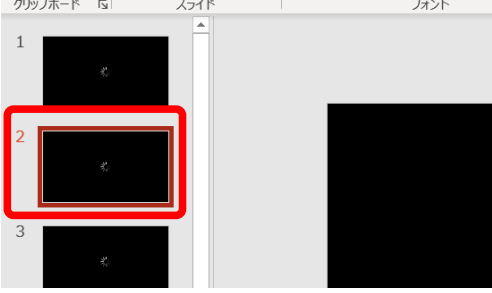
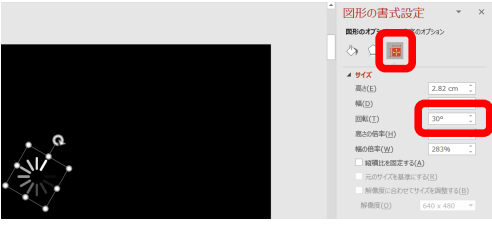


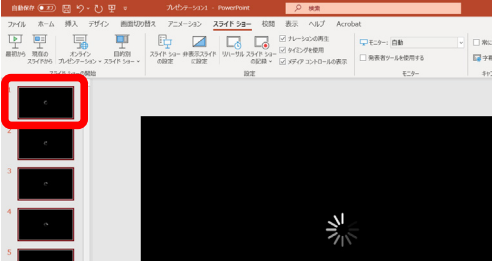
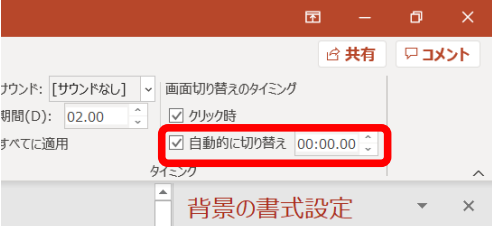
1		「レイアウト」→「白紙」。
2		画面左のスライドのサムネイルを右クリックし、「背景の書式設定」。
3		画面右に「背景の書式設定」ウィンドウが開くので、「色」から「黒」を選択。

4		<p>「挿入」→「図形」→「四角形：角を丸くする」。</p>
5		<p>適当に四角形を描きます。</p>
6		<p>黄色い●を動かして角を丸くします。</p>
7		<p>「図形の塗りつぶし」→「白」。 「図形の枠線」→「枠線なし」。</p>
8		<p>「Ctrl」+「D」キーで複製し、中心を合わせて、下の方に配置。</p>
9		<p>2つの図形を選択し、 「Ctrl」+「G」キーでグループ化。</p>

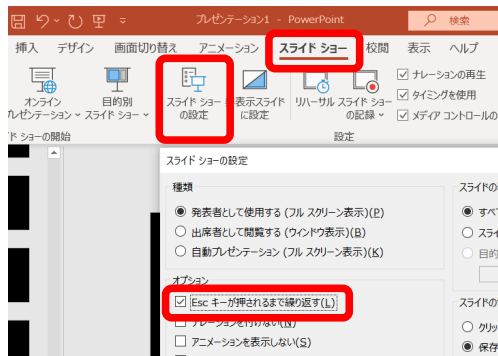
10		<p>「Ctrl」 + 「D」 キーで複製し、「Shift」 を押しながら 90° 回転。</p>
11		<p>元のグループ化した図形をまた「Ctrl」 + 「D」 キーで複製。</p>
12		<p>「回転」 → 「その他の回転オプション」。</p>
13		<p>画面右の「図形の書式設定」で、「回転」を「30°」。</p>
14		<p>「Ctrl」 + 「D」 キーで複製し、「回転」を「60°」。</p>

<p>15</p>		<p>30°にしたものを選択し、「Ctrl」 + 「D」キーで複製。 「回転」 → 「左右反転」。</p>
<p>16</p>		<p>同じように、60°にしたものを選択し、「Ctrl」 + 「D」キーで複製。 「回転」 → 「左右反転」。</p>
<p>17</p>		<p>「Ctrl」 + 「A」キーで全て選択。</p>
<p>18</p>		<p>「配置」 → 「左右中央揃え」。 「配置」 → 「上下中央揃え」。</p>
<p>19</p>		<p>「Ctrl」 + 「Shift」 + 「G」キーでグループ化解除。</p>

20		一番上の図形の左の図形を選択。
21		画面右の「図形の書式設定」で、「透明度」を「10%」。
22		さらに左の図形を選択。
23		「透明度」を「20%」。 このように、透明度を 10% ずつ増やしていきます。 90% の次は、95% にし、最後は 100% に。
24		こんな風になります。
25		「Ctrl」 + 「A」 キーで全て選択。 「Ctrl」 + 「G」 キーでグループ化。 「Shift」 を押しながら、適当なサイズに小さくして、スライド中央に配置。

26		画面左のスライドのサムネイルをクリックし、「Ctrl」+「D」キーを11回押して複製。
27		2枚目のスライドをクリック。
28		図形を選択し、「図形の書式設定」の  のアイコンをクリック。「回転」を「30°」。
29		同じように、3枚目のスライドの図形は「60°」、4枚目は「90°」というように、30°ずつ図形をずらしていきます。12枚目のスライドの図形は、「330°」になります。
30		スライドのサムネイルをどれか選択して、「Ctrl」+「A」キーで全て選択。
31		「画面切り替え」の「自動的に切り替え」にチェック。

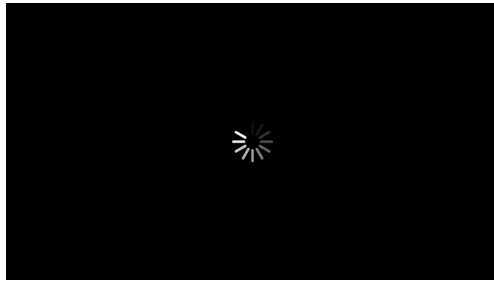
32



「スライドショー」→「スライドショーの設定」。

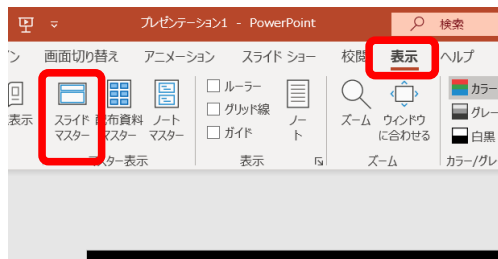
「Esc キーが押されるまで繰り返す」にチェックして、「OK」。

33



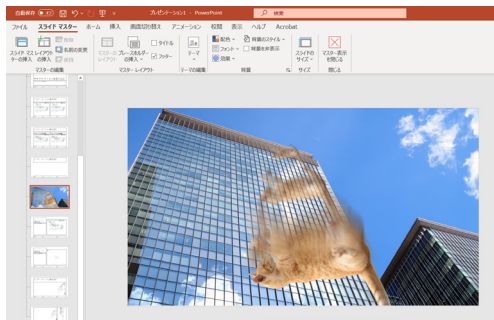
「F5」キーでスライドショーを見てみましょう。ローディングアイコンがぐるぐる回転します。終了するときは「Esc」キー。

補足

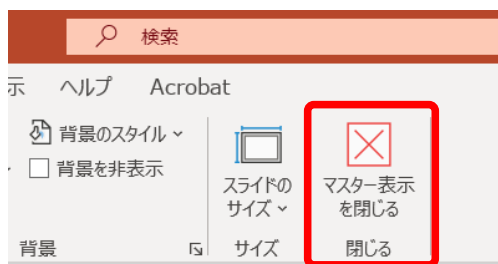


背景に画像を入れる方法です。

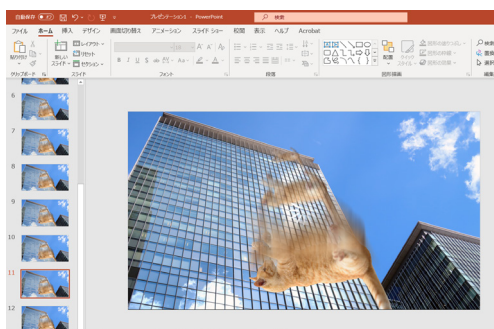
「表示」→「スライドマスター」。



「挿入」→「画像」や貼り付けで、画像を入れます。



「スライドマスター」の「マスター表示を閉じる」。



全てのスライドの背景に画像が入ります。